



KONICA MINOLTA

4508-7741-02

1611 GDI プリンタドライバ

ユーザーズガイド

INDEX

- 1. ご使用の前に
- 2. コンピュータとの接続
- 3. プリンタドライバのインストール
- 4. プリンタドライバの設定
- 5. 本体のパネル操作（PC プリントモード）
- 6. トラブルシューティング
- 7. おもな仕様

目次

1 ご使用の前に

1.1 動作環境	1-1
必要なシステム	1-1
推奨動作環境	1-1

2 コンピュータとの接続

2.1 接続方法	2-1
パラレルポートへの接続	2-1
USB ポートへの接続	2-1
2.2 パラレルポートへの接続	2-2
2.3 USB ポートへの接続	2-3

3 プリンタドライバのインストール

3.1 プラグアンドプレイを使ってプリンタドライバを インストールする	3-1
Windows XP でプラグアンドプレイを使って プリンタドライバをインストールする	3-1
Windows 2000 でプラグアンドプレイを使って プリンタドライバをインストールする	3-3
Windows Me/98 でプラグアンドプレイを使って プリンタドライバをインストールする	3-4
3.2 プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタドライバを インストールする	3-5
プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP に プリンタドライバをインストールする	3-5
プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/ NT 4.0/Me/98 にプリンタドライバをインストールする	3-6

4 プリンタドライバの設定

4.1	プリンタドライバのプロパティの表示と全体的な設定	4-1
	Windows XP での設定画面の表示	4-1
	Windows 2000/NT 4.0/Me/98 での設定画面の表示	4-2
4.2	共通操作	4-3
	OK	4-3
	キャンセル	4-3
	適用	4-3
	ヘルプ	4-3
	設定の登録	4-3
	ページレイアウト / プリンタの構成	4-4
4.3	「設定」タブ	4-5
4.3.1	ページレイアウト	4-5
	ページレイアウトのリスト	4-5
	ページ枠の印刷	4-6
	ページレイアウトの詳細	4-6
4.3.2	ウォーターマーク	4-7
	ウォーターマークのリスト	4-7
	最初のページのみ印刷	4-7
	ウォーターマーク編集	4-7
	新規	4-8
	削除	4-8
	濃度	4-8
	種類	4-8
	フォント	4-8
	角度	4-8
	位置	4-9
4.3.3	給紙口	4-9
	給紙トレイの詳細	4-9
	表紙	4-9
	印刷付き	4-9
	カバーページの給紙トレイ	4-9
	カバーページの用紙種類	4-9
4.3.4	用紙の種類	4-10
4.4	「用紙」タブ	4-11
4.4.1	用紙サイズ	4-11
4.4.2	出力用紙サイズ	4-12
	出力用紙サイズにあわす	4-12
	出力用紙サイズのリスト	4-12
	拡大 / 縮小	4-12
4.4.3	部数	4-12

4.4.4	印刷順	4-13
4.4.5	印刷方向	4-13
4.5	「画質」タブ	4-14
4.5.1	解像度	4-14
4.5.2	調整	4-14
	コントラスト	4-14
	明るさ	4-14
4.6	「オプション」タブ	4-15
4.6.1	オプション	4-15
4.6.2	バージョン情報	4-15
5	本体のパネル操作 (PC プリントモード)	
5.1	プリンタ操作	5-1
	操作パネル部について	5-2
	[プリント] ランプ	5-3
	PC プリントモードへの切り替え、 PC プリントモードの終了	5-3
	プリントジョブのキャンセル	5-4
	シングル手差しトレイを使用する場合	5-5
	プレヒートモード	5-6
6	トラブルシューティング	
6.1	エラーの修復	6-1
6.1.1	エラーメッセージの確認	6-1
6.1.2	おもなエラー表示	6-2
6.1.3	エラー発生時のプリントデータ	6-3
	「マシン トラブル」エラーの場合	6-3
	一時的なエラー	6-3
7	おもな仕様	

1 ご使用の前に

1.1 動作環境

必要なシステム

プリンタ ドライバを使用するのに必要な動作環境は、以下のとおりです。

- Intel Pentium 200 MHz
- Windows XP (SP1 以降) / Windows 2000 (SP3 以降) / Windows NT Workstation Version 4.0 (SP6a 以降) / Windows Me / Windows 98 / Windows 98SE
- 128 MB RAM (Windows XP)、64 MB RAM (Windows 2000/NT 4.0/Me/98)
- IEEE 1284 準拠パラレルポート (ECP /ニブル互換)、または USB Revision 1.1 準拠 USB ポート
- CD-ROM ドライブ



ご注意

Windows 95 には、対応していません。

推奨動作環境

- Pentium 4/1.6 GHz
- 256 MB RAM

2 コンピュータとの接続

2.1 接続方法

以下のいずれかの接続方法で、本体をコンピュータに接続してください。

パラレルポートへの接続

本体をコンピュータのパラレルポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。

「パラレルポートへの接続」(p. 2-2) を参照してください。

USB ポートへの接続

本体をコンピュータの USB ポートに直接接続する場合は、この方法で接続してください。「USB ポートへの接続」(p. 2-3) を参照してください。

2.2 パラレルポートへの接続

パラレルケーブルで、本体のパラレルポートとコンピュータのパラレルポートを接続します。

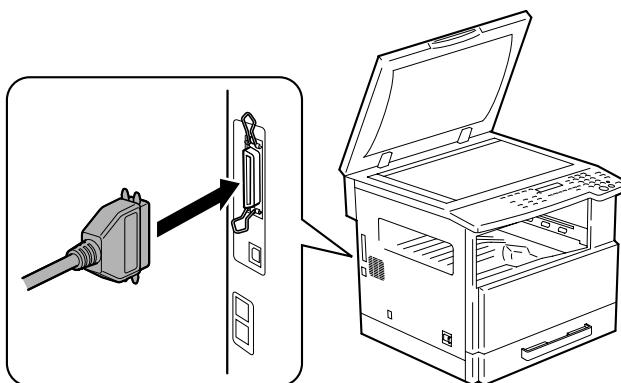


重要！

パラレルケーブルは、必ずシールドされたケーブルを使用してください。そうでない場合は、電波障害を引き起こすことがあります。

パラレルポートは、IEEE1284 Type Bに対応しています。

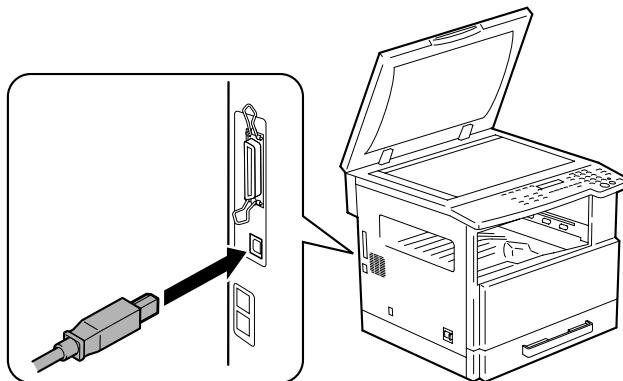
- 1 本体とコンピュータの電源をオフにします。
- 2 パラレルケーブルの一方の端を、コンピュータのパラレルポート（プリンタポート）に接続します。
- 3 パラレルケーブルのもう一方の端を、本体側面のパラレルポートに接続します。クリップ2つでインターフェースケーブルコネクタを固定します。



これで本体のコンピュータへの接続が完了しました。

2.3 USB ポートへの接続

USB ケーブル (Type B) で、本体の USB ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。



3 プリンタ ドライバのインストール

本章では、プリンタ ドライバのインストール方法について説明します。プリンタ ドライバのインストール方法は、プラグアンドプレイを使用する方法と、プリンタ の追加 ウィザードを使用する方法があります。

プリンタ ドライバのインストール方法	以下の手順にしたがってください
プラグアンドプレイ (USB ポート接続の場合)	「プラグアンドプレイを使ってプリンタ ドライバをインストールする」(p. 3-1)
プリンタ の追加 ウィザード (パラレルポート接続の場合)	「プリンタ の追加 ウィザードを使ってプリンタ ドライバをインストールする」(p. 3-5)

3.1 プラグアンドプレイを使ってプリンタ ドライバをインストールする

Windows NT 4.0 では、プラグアンドプレイを使ってインストールを行うことはできません。プリンタ の追加 ウィザードを使ってインストールする方法を参照してください。

パラレルポート接続の場合は、プラグアンドプレイによって起動した「プリンタ の追加 ウィザード」を終了してから、「プリンタ の追加」アイコンをクリックしてプリンタ ドライバをインストールしてください。

Windows XP でプラグアンドプレイを使ってプリンタ ドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。
「新しいハードウェアの検出 ウィザード」ダイアログが表示されます。
- 4 一覧または特定の場所からインストールする（詳細）を選択し、[次へ] をクリックします。

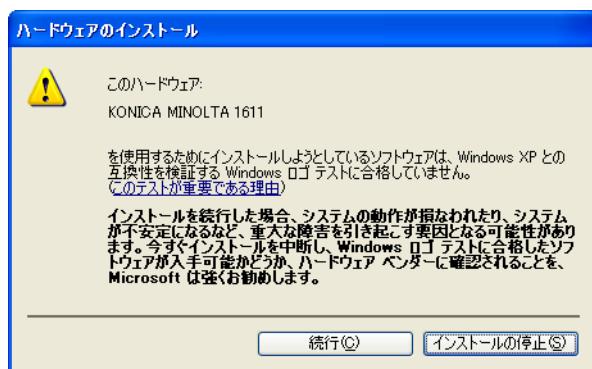
- 5 次の場所で最適のドライバを検索するから次の場所を含めるを選択し、[参照] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥（言語）¥WinXP」を表示し、[OK] をクリックします。



ワンポイント

使用する言語のディレクトリを選択してください。日本語の場合は、以下のディレクトリになります。
Driver¥Japanese¥WinXP

- 7 [次へ] をクリックします。
- 以下のダイアログが表示されます。[続行] をクリックします。



- 8 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されます。
- [完了] をクリックします。
- 9 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。
- 手順 4～7 を繰り返します。



ご注意

これでプリンタドライバのインストールが完了します。

Windows 2000 でプラグアンドプレイを使ってプリンタ ドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。
「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。
- 4 「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」ダイアログでデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）を選択し、[次へ] をクリックします。
「ドライバ ファイルの特定」ダイアログが表示されます。
- 5 場所を指定を選択し、[次へ] をクリックします。
- 6 表示されたダイアログで [参照...] をクリックし、CD-ROM 内の「Driver¥（言語）¥Win2000」を表示し、[OK] をクリックします。



ワンポイント

使用する言語のディレクトリを選択してください。日本語の場合、以下のディレクトリになります。
Driver¥Japanese¥Win2000

- 7 [OK] をクリックし、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
 - [完了] をクリックします。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの検出ウィザード」ダイアログが表示されます。
 - 手順 4～7 を繰り返します。



ご注意

これでプリンタ ドライバのインストールが完了します。

Windows Me/98 でプラグアンドプレイを使ってプリンタ ドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、コンピュータの CD-ROM ドライブに CD-ROM を入れます。
- 2 本体の電源を入れます。
- 3 本体の起動が終わってコピー受け付け可能な状態になったら、USB ケーブルで、本体とコンピュータを接続します。
「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。
- 4 Windows Me の場合は、**ドライバの場所を指定する**（詳しい知識のある方向け）を選択します。
Windows 98 の場合は、[次へ] をクリックし、表示されたダイアログで使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）を選択します。
 - [次へ] をクリックします。
- 5 [検索場所の指定] を選択し、[参照] をクリックします。
- 6 CD-ROM 内の「Driver¥（言語）¥Win9x」を表示し、[OK] をクリックします。



ワンポイント

使用する言語のディレクトリを選択してください。日本語の場合は、以下のディレクトリになります。
Driver¥Japanese¥Win9x

- 7 [次へ] をクリックし、[完了] ボタンが表示されるまで画面の指示にしたがって操作してください。
 - [完了] をクリックします。
- 8 もう一度「新しいハードウェアの追加ウィザード」ダイアログが表示されます。
 - 手順 4 ~ 7 を繰り返します。



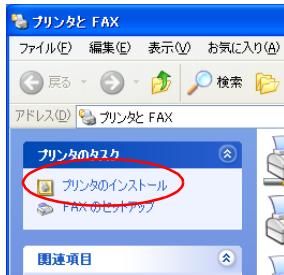
ご注意

インストールがすべて完了するまで、手順 4 ~ 7 を繰り返してください。これでプリンタ ドライバのインストールが完了します。

3.2 プリンタの追加ウィザードを使ってプリンタ ドライバをインストールする

プリンタの追加ウィザードを使って Windows XP にプリンタ ドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」をクリックします。
- 3 「プリンタのタスク」メニューから「プリンタのインストール」を選択します。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 画面の指示にしたがって操作してください。



ご注意

ドライバを指定する画面が表示されたら、CD-ROM 内の「Driver\Japanese\WinXP」(Windows XP 用) ディレクトリを表示してください。

プリンタの追加ウィザードを使って Windows 2000/NT 4.0/Me/98 にプリンタ ドライバをインストールする

- 1 Windows が起動しているときに、CD-ROM をコンピュータの CD-ROM ドライブに入れます。
- 2 Windows の [スタート] ボタンをクリックし、「設定」 – 「プリンタ」を選択します。
「プリンタ」 ウィンドウが表示されます。
- 3 「プリンタの追加」 アイコンをダブルクリックします。



「プリンタの追加ウィザード」が起動します。

- 4 画面の指示にしたがって操作してください。



ご注意

ドライバを指定する画面が表示されたら、CD-ROM 内の
「Driver\Japanese\Win2000」(Windows 2000 の場合)、
「Driver\Japanese\WinNT」(Windows NT 4.0 の場合)、
「Driver\Japanese\Win9x」(Windows Me/98 の場合) ディレクトリを表示してください。

4 プリンタ ドライバの設定

Windows の「プリンタ」 ウィンドウからプリンタ ドライバのプロパティを表示すると、プリンタ ドライバの「プロパティ」 ダイアログが表示されます。「プロパティ」 ダイアログで行った設定は、すべてのアプリケーションでプリンタを使用する際に適用されます。

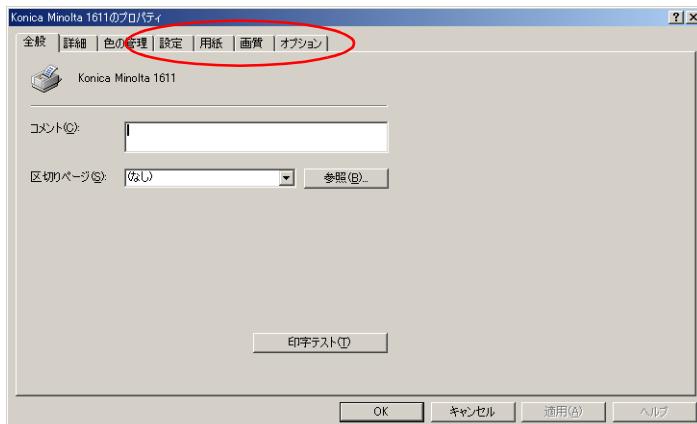
4.1 プリンタ ドライバのプロパティの表示と全体的な設定

Windows XP での設定画面の表示

- 1 Windows の [スタート] ボタンをクリックして、「プリンタと FAX」 をクリックします。
- 2 「プリンタと FAX」 ウィンドウで「KONICA MINOLTA 1611」 アイコンを選択します。
- 3 プリンタ ドライバ設定画面を表示するには、「ファイル」 メニューから「印刷設定」 を選択します。

Windows 2000/NT 4.0/Me/98 での設定画面の表示

- 1 Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「設定」－「プリンタ」を選択します。
- 2 「KONICA MINOLTA 1611」アイコンを選択します。
- 3 以下の操作で、プリンタドライバ設定画面を表示します。
 - Windows 2000 の場合：「ファイル」メニューから「印刷設定」を選択します。
 - Windows NT 4.0 の場合：「ファイル」メニューから「ドキュメントの既定値」を選択します。
 - Windows Me/98 の場合：「ファイル」メニューから「プロパティ」を選択します。以下のようなプリンタドライバの設定ダイアログが表示されます。

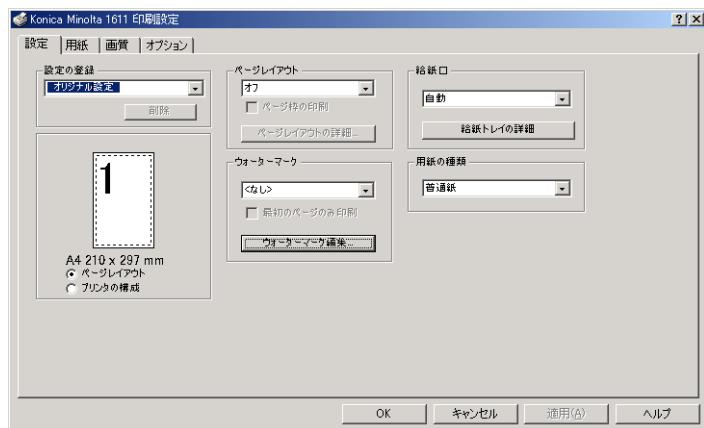


ご注意

このダイアログの右側の 4 つのタブを使用して、プリンタドライバの設定を行います。

4.2 共通操作

ここでは、4つのタブ（「設定」「用紙」「画質」「オプション」）の全画面に共通な設定やボタンについて説明します。



OK

このボタンをクリックすると、「プロパティ」ダイアログを閉じて、変更した設定内容を有効にします。

キャンセル

このボタンをクリックすると、変更した設定内容を無効（キャンセル）にしてダイアログを閉じます。

適用

このボタンをクリックすると、「プロパティ」ダイアログを閉じずに、変更した設定内容を有効にします。

ヘルプ

このボタンをクリックすると、表示されている画面の各項目についてのヘルプが表示されます。

設定の登録

ここでは、現在の各タブの設定を登録し、後でもう一度その設定を使用したいときにその設定を呼び出すことができます。現在の設定を保存するときは [登録] ボタンをクリックします。

その後リストから設定を選択して、その設定を呼び出すことができます。

リストから「オリジナル設定」を選択すると、そのタブの全設定が初期設定値に戻ります。

リストから設定を選択すると、ボタン名が【削除】になります。【削除】ボタンをクリックすると、現在選択（反転表示）されている設定が削除されます。

ページレイアウト / プリンタの構成

ページレイアウトを選択すると、プリンタ ドライバの現在の設定でのページレイアウトのサンプルが表示されます。設定を変更すると、ページレイアウトの図も変わります。

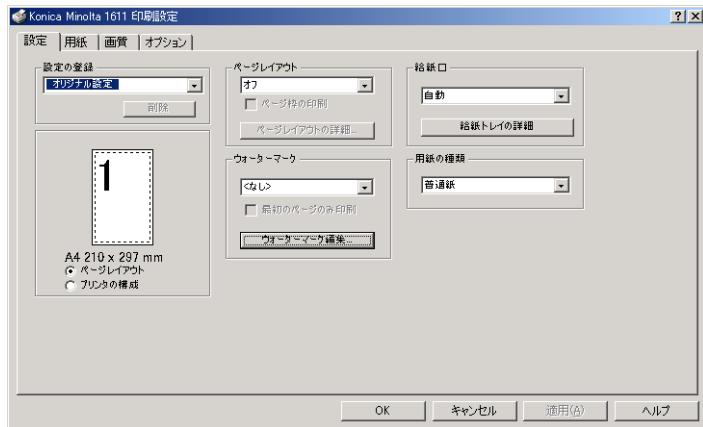


「プリンタの構成」を選択すると、現在本体に装着されている給紙トレイなどのオプションを含むプリンタ構成の図が表示されます。装着されているオプションが表示され、「設定」タブの給紙口で選択されている給紙トレイが水色で表示されます。



4.3 「設定」タブ

「設定」タブでは、ページレイアウト、ウォーターマーク、給紙口、用紙の種類の設定を行うことができます。



4.3.1 ページレイアウト

このグループボックスでは、1枚の用紙に何ページ分印刷するかの設定を行います。



ご注意

以下のいずれかの状態では、ページレイアウトグループボックスの設定はできません。

「用紙」タブの出力用紙サイズにあわすボックスがチェックされているとき

「用紙」タブの拡大／縮小の設定が「100%」以外になっているとき

ページレイアウトのリスト

ドロップダウンボタンをクリックし、1枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

例えば「2 up」を選択すると、1枚の用紙に2ページ分が印刷されます。「オフ」を選択すると、1枚の用紙に1ページ分が印刷されます。

ページ枠の印刷

この項目をチェックすると、1枚の用紙に複数ページ印刷する場合に各ページの周りに境界線が印刷されます。

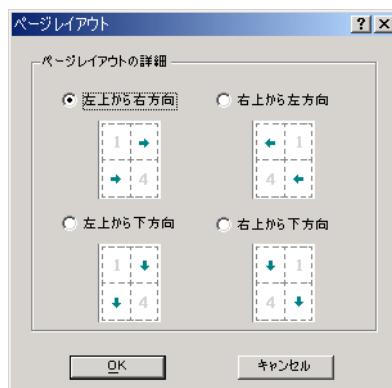


ご注意

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、この項目は設定できません。

ページレイアウトの詳細

このボタンをクリックすると、以下のダイアログが表示されます。



1枚の用紙に複数ページを印刷する場合に、ページをどのような方向、順番で印刷するかをクリックして選択してください。



ご注意

ページレイアウトボックスで「オフ」が選択されている場合は、このボタンは使用できません。

4.3.2 ウォーターマーク

このグループボックスでは、ウォーターマークの文字列（「秘密」「ラブ」など）を選択し、それらを全ページに印刷するか最初のページのみに印刷するか指定できます。

ウォーターマークのリスト

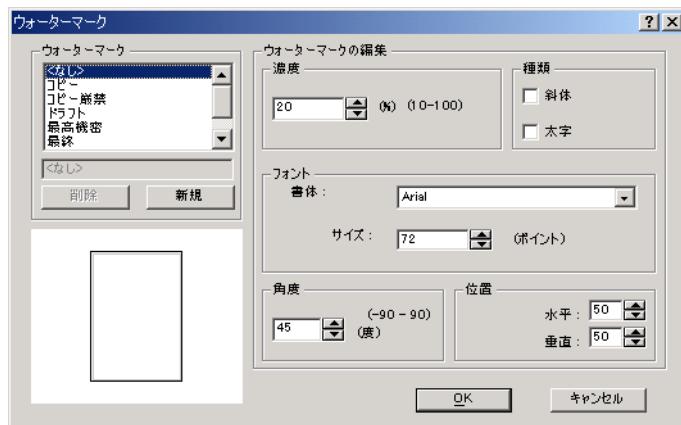
ウォーターマークのドロップダウンボタンをクリックし、リストからウォーターマークの文字列を選択します。

最初のページのみ印刷

最初のページにのみウォーターマークを印刷したいときに、この項目をチェックします。この項目をチェックしていないときは、ウォーターマークは全ページに印刷されます。

ウォーターマーク編集

このボタンをクリックすると、「ウォーターマーク」ダイアログが表示されます。



1 ウォーターマークを編集するときは、ウォーターマークのリストから使用したいウォーターマーク名をクリックします。

2 変更したい項目の値を設定します。

新規

- 1 新たにウォーターマークの文字列を追加作成したい場合は、[新規]ボタンをクリックします。
- 2 使用したいウォーターマークの文字列をボックスに入力します。



ご注意

ウォーターマークの文字列は 20 文字までです。

また、ウォーターマークは 30 種類まで登録できます。

削除

リスト内で選択されているウォーターマークを削除するときは、[削除]ボタンをクリックします。

濃度

ウォーターマークの文字の濃度を、10% ~ 100% の範囲で指定します。

種類

太字と斜体のチェックボックスで、文字を太字や斜体にする（チェックする）かしない（チェックを外す）かを設定します。

フォント

このグループボックスでは、ウォーターマークのフォントの種類とサイズ（ポイント）を指定します。

書体：ウォーターマークの文字のフォントを、お使いのコンピュータの OS に現在インストールされているフォントから指定できます。

サイズ：フォントのサイズを指定します。指定可能なサイズは、お使いのコンピュータの OS に現在インストールされているフォントのサイズによって変わります。

角度

ウォーターマーク文字列の用紙に対する角度を指定します。設定範囲は -90° ~ +90° です。

マイナス (-) にすると文字が右回りに回転し、0 にすると用紙に対して文字が平行になり、プラス (+) にすると文字が左回りに回転します。

位置

ウォーターマークの文字を印刷する位置を指定します。水平位置と垂直位置の値で位置を指定します。

水平 : 0 ~ 100

垂直 : 0 ~ 100

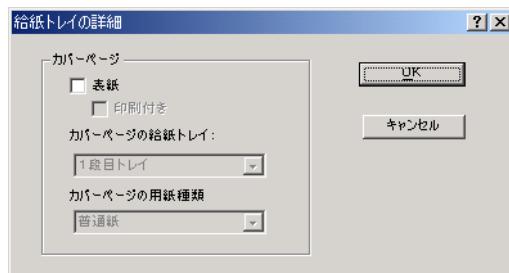
4.3.3 給紙口

ドロップダウンボタンをクリックし、本体のどの給紙トレイで用紙を給紙するかを選択します。

「自動」を選択すると、「用紙」タブの出力用紙サイズで指定されたサイズの用紙がセットされている給紙トレイが使用されます。

給紙トレイの詳細

文書の最初のページと他のページを別の給紙トレイから印刷する場合に、このボタンをクリックします。設定ダイアログが表示されます。



表紙

最初のページを別の給紙トレイから印刷する場合は「表紙」をチェックします。

印刷付き

この項目をチェックすると、表紙ページに印刷されます。

カバーページの給紙トレイ

チェックされた表紙を印刷する際の給紙トレイを選択します。

カバーページの用紙種類

チェックされた表紙を印刷する際の用紙種類を選択します。

4.3.4 用紙の種類

ドロップダウンボタンをクリックして、印刷する用紙の種類を選択します。

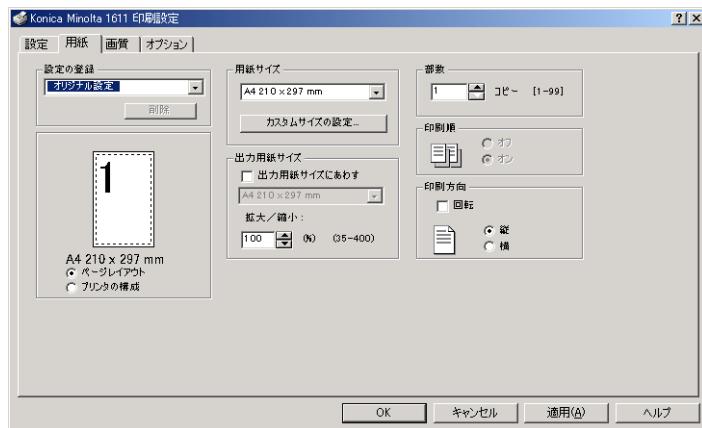


ご注意

給紙口ボックスで「自動」または「2段目トレイ」が選択されている場合は、用紙の種類の設定を変更できません。

4.4 「用紙」タブ

このタブでは、原稿や、印刷を行う用紙に関する設定を行います。また、印刷部数や印刷画像の方向も指定できます。



4.4.1 用紙サイズ

ドロップダウンリストでは、プリンタが対応しているすべての用紙サイズが表示されます。リストから原稿の用紙サイズをクリックして指定します。

カスタムサイズの用紙サイズを指定するときは、[カスタムサイズの設定...] ボタンをクリックし、使用したいサイズを設定します。設定したカスタムサイズは、用紙サイズリストに表示されます。

4.4.2 出力用紙サイズ

このグループボックスでは、印刷に使用したい用紙サイズを指定します。また、用紙に印刷する画像のサイズに関する設定も行うことができます。



ご注意

「設定」タブのページレイアウトが「オフ」以外に設定されているときは、出力用紙サイズグループボックスの設定はできません。

出力用紙サイズにあわす

この項目をチェックすると、印刷画像のサイズが、印刷する用紙のサイズに自動的に合わせられます。



ご注意

出力用紙サイズにあわすボックスがチェックされているときは、拡大／縮小の設定はできません。

出力用紙サイズのリスト

用紙サイズで指定したサイズと異なるサイズの用紙を指定する場合は、ドロップダウンボタンをクリックし、リストから用紙サイズを選択します。

拡大／縮小

印刷画像の拡大／縮小を行う倍率を指定します。

35%～400%の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

4.4.3 部数

印刷する部数を指定します。

1～99の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

4.4.4 印刷順

同じ文書を複数の部数印刷するときに、文書全体を1部ずつ印刷するか、各ページをまとめて全部数分印刷するかを指定します。

「オン」を選択すると、文書全体が1部ずつまとまって印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定を「オン」にすると、文書の最初のページから最後のページまでが5回印刷されます。

「オフ」を選択すると、各ページが全部数分まとまって印刷されます。例えば部数を「5」にしてこの設定を「オフ」にすると、文書の1ページ目が5部印刷され、次に2ページ目が5部印刷され、5ページ目まで印刷されます。



ご注意

使用するアプリケーションによっては、**印刷順**の設定が反映されない場合があります。

プリンタ ドライバで**印刷順**が「オン」に設定されている場合は、アプリケーション側の印刷順の機能は使用しないようにしてください。

4.4.5 印刷方向

文書が印刷される方向を、縦にするか横にするか指定します。

回転チェックボックスをチェックすると、印刷画像が用紙方向に対して180°回転します。

4.5 「画質」タブ

このタブでは、印刷品質の設定を行います。



4.5.1 解像度

ドロップダウンリストをクリックして、印刷解像度を「 $600 \times 600 \text{ dpi}$ 」または「 $300 \times 300 \text{ dpi}$ 」から選択します。



ご注意

「 $600 \times 600 \text{ dpi}$ 」の設定の方が印刷品質は高くなりますが、「 $300 \times 300 \text{ dpi}$ 」に設定したときよりも印刷時間が長くなります。

4.5.2 調整

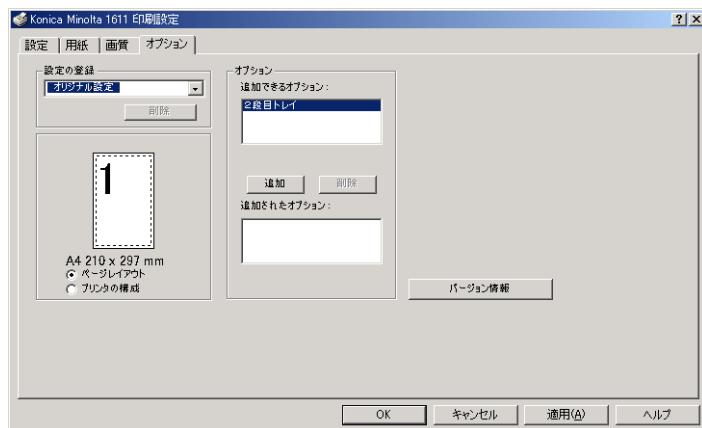
コントラスト

印刷画像のコントラストを調整します。0 ~ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

明るさ

印刷画像の明るさを調整します。0 ~ 100 の範囲の値を入力するか、クリックして設定します。

4.6 「オプション」タブ



4.6.1 オプション

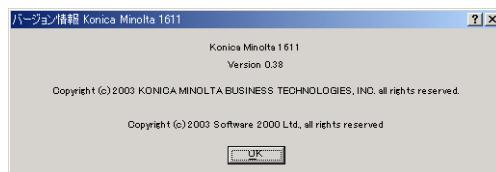
本体に装着されているオプションを指定します。

追加できるオプションリストに表示されているオプションを追加されたオプションリストに移動するときは、オプションを選択し、[追加] ボタンをクリックします。

追加されたオプションリストに表示されているオプションを削除する場合は、オプションを選択し、[削除] ボタンをクリックします。

4.6.2 バージョン情報

プリンタ ドライバのバージョン情報とコピー ライト情報を表示するときに、[バージョン情報] ボタンをクリックします。



5 本体のパネル操作 (PC プリントモード)

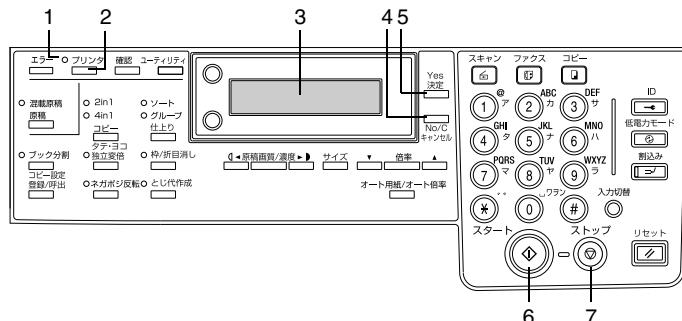
本章では、本体の操作パネルで行うことができるプリンタ操作について説明します。

5.1 プリンタ操作

本体の初期モードはコピー mode です。通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、本体は自動的に PC プリントモードに切り替わり（本体のディスプレイに「PC:PRN」と表示されることで確認できます）、プリントが開始されます。

詳しくは、「PC プリントモードへの切り替え、PC プリントモードの終了」(p. 5-3) を参照してください。

操作パネル部について



番号	名称	機能
1	[プリンタ]ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 本体がプリントデータを受信しているときに点滅します。 本体でプリントデータを印刷しているときに点灯します（同時にデータを受信中でも点灯します）。 プリントデータが無いときに消灯します。 「[プリンタ]ランプ」(p. 5-3) を参照してください。
2	[プリンタ]キー	<ul style="list-style-type: none"> 本体がプリントデータを受信しているとき（[プリンタ]ランプが点灯します）にこのキーを押すと、PC プリントモード画面に切り替わります。 PC プリントモード画面時にこのキーを押すと、PC プリントモードになる前のモードに戻ります。
3	ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> PC プリントモード時は、ディスプレイに「PC:PRN」と表示されます。 また、現在のプリントジョブの給紙トレイと用紙サイズの設定も表示されます。
4	[No/C キャンセル]キー	<ul style="list-style-type: none"> プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「No」を選択したい場合にこのキーを押します。
5	[Yes 決定]キー	<ul style="list-style-type: none"> プリントジョブのキャンセル時に表示される確認メッセージに「Yes」を選択したい場合に、このキーを押します。
6	[スタート]ランプ	<ul style="list-style-type: none"> PC プリントモード時にオレンジ色に点灯します。

番号	名称	機能
7	[ストップ] キー	<ul style="list-style-type: none"> PC プリントモード時に現在のプリントジョブをキャンセルしたい場合に、このキーを押します。「プリントジョブのキャンセル」(p. 5-4) を参照してください。

[プリンタ] ランプ

[プリンタ] ランプは、PC プリントの現在の状況を示します。



[プリンタ] ランプ	プリントの状況
点滅	<ul style="list-style-type: none"> 本体がプリントデータを受信中です。他のモード時にも点滅します。 プリンタエラーが起きました（ディスプレイに「PCエラー」と表示されます）。
点灯	プリントデータをプリント中です。プリント中にデータを受信しているときも、ランプは点滅せず、点灯したままになります。
消灯	本体のメモリにプリントデータはありません。

PC プリントモードへの切り替え、PC プリントモードの終了

通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、本体は自動的に PC プリントモードに切り替わり（本体のディスプレイに「PC:PRN」と表示されることで確認できます）、プリントが開始されます。PC プリントモードへの切り替え、PC プリントモードの終了は、以下のように行われます。

- 通常、接続されたコンピュータでプリント操作を行うと、本体は PC プリントモードに切り替わります。
- 接続されたコンピュータでプリント操作を行ったときに本体がコピー中の場合は、30 秒間コピー操作が行われないと PC プリントモードに切り替わります。コピー操作が完了してから 30 秒たってから、本体はプリントデータを受信できます。

- 本体のメモリにプリントデータがある場合は、[プリンタ] キーを押すと PC プリントモード画面に切り替わります。本体のメモリにプリントデータが無い場合は、[プリンタ] キーを押しても PC プリントモード画面には切り替わりません。
- PC プリントモード画面で [プリンタ]、[スキャン]、[コピー] キーを押すと、PC プリントモード画面を終了します。
- プリントが終了すると、自動的にコピー モードに戻ります。



プリントジョブのキャンセル

本体の操作パネルでプリントジョブのプリントを中止することができます。ただし、PC プリントモード画面でのみ、操作パネルからプリントジョブをキャンセルできます。

- 1 本体のディスプレイに「*PC プリント* プリントチュウ」と表示されていることを確認してください。

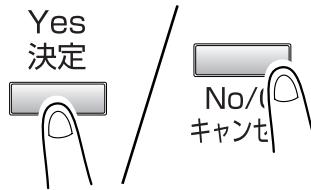
PC プリント
プリントチュウ
¹A4#

- 2 ディスプレイに「PC プリント キャンセル シマスか？」という確認メッセージが表示されるまで、[ストップ] キーを 5 秒間押し続けます。



PC プリント キャンセル シマスか?
YES / ツツケル=NO

- 3 プリントジョブをキャンセルする場合は [Yes] キーを押し、プリントを続ける場合は [No] キーを押します。





ご注意

ディスプレイに以下のいずれかのエラーメッセージが表示されたときも、上記操作の手順2～3を繰り返して、プリントジョブをキャンセルすることができます。

ヨウシ ガ アリマセン、ヨウシサイズ ガ チガイマス、サイテキヨウシ ガ アリマセン、ヨウシ サイズ エラー、ヨウシ ヲ ホキユウ、ヨウシ ガ ツマリミタ、カバー ガ アイティマス、トナー ガ ナクナリミタ、ヨウシ タイプ ガ チガイマス

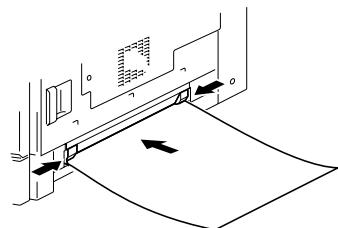
本体がプリントデータを受信しているときには、プリントジョブをキャンセルできません。

シングル手差しトレイを使用する場合

シングル手差しトレイを使用して一度に1枚ずつ用紙にプリントする場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 コンピュータ側でプリンタドライバの「設定」タブを表示し、給紙口の設定 (p. 4-9) で「手差しトレイ」を指定します。
- 2 コンピュータ側でプリント操作を行います。
- 3 本体のディスプレイに「ヨウシ ヲ ホキユウ」メッセージが表示されたら、シングル手差しトレイに用紙をセットします。
 - この操作で、シングル手差しトレイにセットした用紙にプリントが行われます。
- 4 文書のプリントが完了するまで、必要な回数だけ手順3を繰り返します。

PC プリント
ヨウシ ヲ ホキユウ (▲A4)





ご注意

必ず、最初にコンピュータ側でプリント操作を行った後に、シングル手差しトレイに用紙をセットしてください。プリント操作を行う前にシングル手差しトレイに用紙をセットしてしまったときは、シングル手差しトレイから用紙を引き抜いてから、「ヨウヲホウ」メッセージが表示された後に、もう一度用紙をセットしてください。

シングル手差しトレイには、用紙を1枚ずつセットしてください。

マルチ手差しトレイ（オプション）装着時は、100枚の用紙をセットできるため、通常の用紙トレイと同様に使用できます。

マルチ手差しトレイには、封筒10枚、OHPフィルム20枚、官製はがき20枚、ラベル用紙20枚、普通紙100枚をセットすることができます。

プレヒートモード

本体がプレヒートモードの状態のときにプリントデータを受信した場合は、プレヒートモードが解除されます。

プリントデータを受信するとすぐにPCプリントモードに切り替わり、本体がウォームアップしてからデータが印刷されます。

6 トラブルシューティング

PC プリント中に問題が発生したときは、以下の点を確認してください。

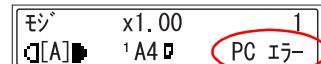
6.1 エラーの修復

本章では、PC プリント中に起こるエラーとその対処方法について説明します。

6.1.1 エラーメッセージの確認

PC プリントモード画面以外で PC プリントエラーが起こったときは、本体のディスプレイの右下に「PC エラー」と表示されます。その場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 [プリンタ] キーを押すと、PC プリントモード画面に切り替わります。



- 2 ディスプレイに表示されるエラーメッセージを確認してください。



6.1.2 おもなエラー表示

以下の表では、PC プリントモード画面時に表示されるおもなエラーメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
ヨウ サイズ エラー	プリンタドライバで設定した用紙サイズが、給紙トレイの用紙のサイズと異なります。	サイズエラーをおこした給紙トレイを引き出し、再度もとに戻してください。 フリーサイズ入力した用紙サイズを確認し、ユーティリティモードでサイズを入力しなおしてください。
サ行キヨウシ ガ アリマセン	プリンタドライバの給紙口の設定で「自動」が選択されていますが、指定したサイズの用紙がセットされている給紙トレイがありません。	指定したサイズの用紙を給紙トレイにセットしてください。
ヨウサイズ ガ カガイマス	プリンタドライバで指定したサイズの用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	
ヨウ ガ アリマセン	指定された給紙トレイに用紙がセットされていないか、指定された給紙トレイが本体に装着されていません。	指定した給紙トレイに指定したサイズの用紙をセットしてください。
ヨウ タイプ ガ カガイマス	プリンタドライバで指定した種類の用紙が、指定された給紙トレイにセットされていません。	ユーティリティモードで用紙の種類を変更してから、給紙トレイに適切な用紙をセットしてください。 マルチ手差しを使用して印刷する場合は、適切な用紙を給紙トレイにセットすると、印刷が開始されます。

エラーメッセージ	原因	処置のしかた
メモリ フリク デス	コンピュータから受信した画像データがメモリオーバーを起こしています。	いずれかのキーを押してください。

6.1.3 エラー発生時のプリントデータ

エラーが起こったときのプリントデータの処理方法は、エラーの種類によって異なります。

「マシン ブラック」エラーの場合

このエラーは、動作に関して重大な問題が起きたことを示します。ディスプレイにこのエラーメッセージが表示されているときは、本体はプリントデータを全く受信できません。

一時的なエラー

以下のように容易に修復可能なエラーが起きたときは、現在メモリ内にあるプリントデータは保持されたままになります。エラーが起こった状態を修復すれば、すぐに自動的にプリントが再開されます。

- ヨウシ ガ ツマリマシタ
- ヨウシサイズ ガ チガ イマス
- ヨウシ サイズ エラー
- カバー ガ アイテマス
- サイズキヨヨウシ ガ アリマセン
- ヨウシ ガ アリマセン
- ヨウシ タイプ ガ チガ イマス



...

ご注意

上記のいずれかのエラーが起きたときに、メモリ内のプリントジョブをキャンセルすることができます。詳しくは、「プリントジョブのキャンセル」(p. 5-4) を参照してください。

7 おもな仕様

プリント速度	16枚／分（A4Y、300 dpi） 12枚／分（A4Y、600 dpi）
メモリ	本体と共有
インターフェース	IEEE 1284（パラレル）、USB Revision 1.1 (Windows NT を除く)
プリンタ言語	GDI
フォント	Windows
対応 OS	Windows XP (SP1 以降) ／ Windows 2000 (SP3 以降) ／ Windows NT Workstation Version 4.0 (SP6a 以降) ／ Windows Me ／ Windows 98 (SP1) ／ Windows 98SE
Web ブラウザ	Internet Explorer 4.0 以降

